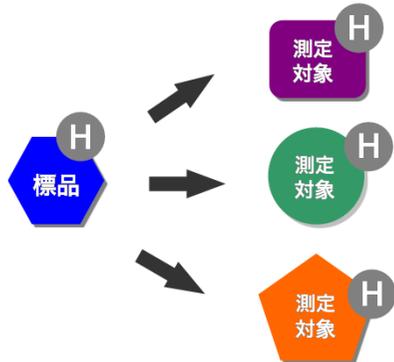


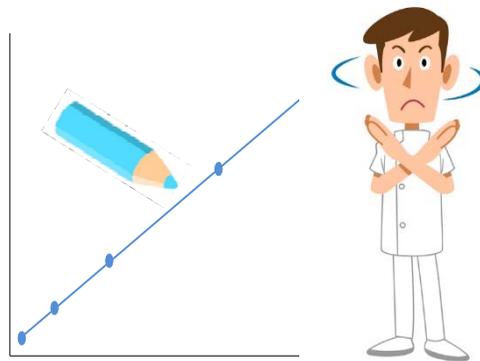
定量NMRを用いた食品中の化学物質分析法の開発

^1H -qNMRの特徴

1つの標品で様々な化合物の定量が可能



検量線が不要



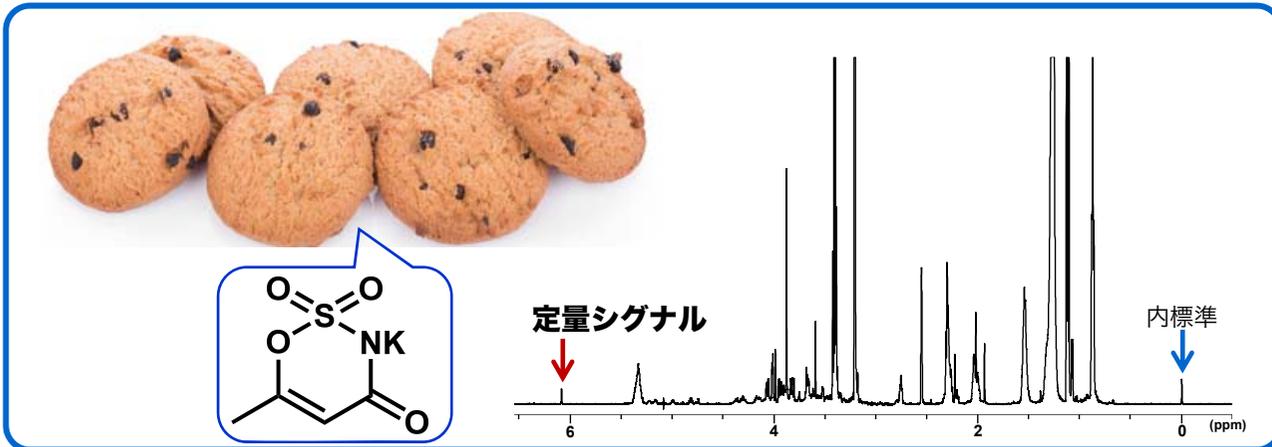
分析操作の簡便・迅速化

1検体当たりの分析時間の比較
(アセスルファムカリウムの場合)



応用

分析例：加工食品中のアセスルファムカリウムの定量



定量 → **0.22 g/kg**
(RSD : 4.1%)

従来法 : 0.24 g/kg

精確な定量が可能